

# 1年生

12 つくる責任  
つかう責任



1年生は、図工の学習で「いっばいつかってなにしよう」に取り組みました。この学習では、身の回りにあるたくさんの空き箱を使って、積み重ねたり、並べたり、つなげたりしながら楽しく活動しました。やっていくうちに、高いタワーや巨大迷路、長い電車などが出来上がりました。中には、「見て見て、自分のお部屋ができたよ。」「快適!」と言って、箱で囲まれた中で寝転がってくつろいでいる様子も見られました。授業の振り返りでは、「今日の勉強はSDGsの12だね。」「捨てる箱でこんなに楽しく遊べることが分かったから、また箱を集めて遊びたい。」などの意見が出てきました。普段は捨てる給食の牛乳パックやお菓子、日用品などの空き箱も学習に使う道具として活用できることに気付いたようです。また、今後は集めた空き箱を使って、生き物や乗り物などを作る学習を行う予定です。



みんなで箱をつなげたら、  
巨大迷路ができたよ。



自分のお部屋を作ったよ。  
窓も作ろうよ。



大きいものから順に並べると、  
ドミノ倒しみたいになって、  
楽しいね。